



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月31日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東  
 コード番号 2883 URL http://www.dai-rei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 修  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括本部長 (氏名) 黒川 岳夫 (TEL) 03(3536)1551  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	21,081	△1.7	1,005	0.5	1,015	0.8	689	2.7
28年3月期第3四半期	21,453	1.9	1,000	△22.7	1,007	△21.8	671	△25.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年3月期第3四半期	114.78		—					
28年3月期第3四半期	111.72		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	10,748	6,791	63.2
28年3月期	9,546	6,431	67.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 6,791百万円 28年3月期 6,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	55.00	55.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,980	1.7	1,389	18.8	1,394	18.3	919	17.2	153.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期3Q	6,008,300株	28年3月期	6,008,300株
29年3月期3Q	27株	28年3月期	27株
29年3月期3Q	6,008,273株	28年3月期3Q	6,008,285株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いているものの、アジア新興国等の景気の下振れに加え、英国のEU離脱問題や米国の大統領選挙の影響もあり、先行きの不透明な状態が続いております。

国内食品業界におきましても、消費マインドの改善に勢いはなく、厳しい環境が続いております。

このような状況のもと当社は、全社一丸となって新商品の販売に取り組むとともに、円高の進行による原価の低減や新規取引先開拓など収益力の向上に取り組んでまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、新魚種の導入により販売を強化しましたが主要な販売先の購買方針変更による売上減少が影響して売上高9,548,009千円（前年同期比5.8%減）、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の販売が引き続き好調に推移したことにより売上高2,198,821千円（前年同期比3.3%増）、その他事業におきましては、ユーザー直接販売が増加したことなどにより売上高9,334,897千円（前年同期比1.5%増）となりました。これにより当期の売上高は21,081,728千円（前年同期比1.7%減）となりました。

損益面につきましては、一部指定替え上場手数料の増加があったものの、原価の低減や保管料等の経費削減に取り組んだことにより、営業利益は1,005,445千円（前年同期比0.5%増）、経常利益は1,015,679千円（前年同期比0.8%増）、四半期純利益は689,640千円（前年同期比2.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、10,748,206千円となり、前事業年度末と比較して1,201,309千円増加となりました。これは主に現金及び預金が694,756千円減少した一方で、受取手形及び売掛金が1,347,037千円、商品が523,432千円増加したことによるものです。

#### (負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、3,956,634千円となり、前事業年度末と比較して841,148千円増加となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払金が181,731千円減少した一方で、買掛金が961,008千円増加したことによるものです。

#### (純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、6,791,572千円となり、前事業年度末と比較して360,160千円増加となりました。これは主に配当金の支払を330,455千円行った一方で、四半期純利益を689,640千円計上したことにより利益剰余金が359,185千円増加したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の将来予想につきましては、平成28年5月10日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,862,266	1,167,510
受取手形及び売掛金	4,458,857	5,805,895
商品	1,916,426	2,439,859
その他	218,031	296,771
貸倒引当金	△874	△581
流動資産合計	8,454,708	9,709,455
固定資産		
有形固定資産	711,716	689,224
無形固定資産	173,893	145,890
投資その他の資産		
その他	213,888	210,946
貸倒引当金	△7,310	△7,310
投資その他の資産合計	206,578	203,636
固定資産合計	1,092,188	1,038,751
資産合計	9,546,897	10,748,206
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,946,200	2,907,208
未払法人税等	138,597	130,118
賞与引当金	27,370	27,866
その他	638,041	546,763
流動負債合計	2,750,210	3,611,957
固定負債		
退職給付引当金	212,515	199,581
その他	152,759	145,095
固定負債合計	365,275	344,676
負債合計	3,115,485	3,956,634
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金	686,951	686,951
利益剰余金	3,833,072	4,192,258
自己株式	△47	△47
株主資本合計	6,429,802	6,788,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,609	2,584
評価・換算差額等合計	1,609	2,584
純資産合計	6,431,411	6,791,572
負債純資産合計	9,546,897	10,748,206

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	21,453,177	21,081,728
売上原価	18,077,993	17,656,856
売上総利益	3,375,183	3,424,871
販売費及び一般管理費	2,375,028	2,419,426
営業利益	1,000,155	1,005,445
営業外収益		
受取賃貸料	6,732	6,732
為替差益	96	624
その他	4,896	4,703
営業外収益合計	11,724	12,060
営業外費用		
賃貸収入原価	1,629	1,472
その他	2,290	353
営業外費用合計	3,920	1,825
経常利益	1,007,960	1,015,679
特別利益		
投資有価証券売却益	6,202	12,833
特別利益合計	6,202	12,833
特別損失		
投資有価証券売却損	152	—
特別損失合計	152	—
税引前四半期純利益	1,014,010	1,028,513
法人税等	342,768	338,872
四半期純利益	671,242	689,640



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、業務用冷凍食品卸売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。